

# メール ログでの DNS の不完全な委任エラーは何を意味しますか。

## 目次

[メール ログでの DNS の不完全な委任エラーは何を意味しますか。](#)

## メール ログでの DNS の不完全な委任エラーは何を意味しますか。

**環境：** Cisco E メール セキュリティ アプライアンス ( ESA )、AsyncOS のすべてのバージョン

NS レコードが不正確なホストを指すとき不完全な委任/参照があります。これはゾーンがゾーンのために保証されるために正しく設定されなかったサーバに委託されるとき引き起こされる場合があります。これによりリゾルバは信頼して応答しないサーバにクエリを指示します、まったく。これによりサーバのための不必要なネットワークトラフィックおよび余分な仕事を引き起こします。

不完全な委任は/参照はまたドメインが登録されているが、ありませんただとき 1 つのまたは DNSサーバが起こります、従ってこれらのサーバのどれも疑わしいドメインのために定義されるゾーンがないのにランダム DNSサーバはホルダーとして機能するために規定されます。あなた自身のサーバについてのこのメッセージが表示される場合、これをすぐに訂正するためにステップを踏む必要があります。疑わしい domain-name があなたのではない場合、オーナーを判別するために調べるように WHOIS をしそれをすぐに変更するためにそれらに連絡して下さい ( によりインターネット接続の追加トラフィックおよび DNSサーバのための追加処理を引き起こしています )。 domain-name があなたのである場合、サーバにゾーンをすぐに追加して下さい。

不完全な委任により/参照は Web ビジターとメールの配信のための深刻となる恐れがある問題を引き起こす場合があります。ゾーンが実際委託されるサーバの 1 つだけにゾーンの保証されたデータがある場合、そのサーバが利用できなくなれば、ゾーンはネットから効果的に見つけることができません。委任にリストされていないので、ゾーンの保証されたデータがある他のサーバがある場合重要ではありません。